



右馬ちたば

冬至の朝 雪まじりの冷たい雨が降っています。昨日いいお天気でお陽様も暖かでしたので 新年の朝 お水取りをする水槽をきれいにしたり 玄関の掃除、庭掃き等。とりあえず済ませましたので 暮らの雨音を聞きながら樂しんでお下よ里おとよさを書けます。至冬までの20日間は夜が長くて本当に辛せ。たゞ暢気には部屋の片付けをしてリ アルバム見たり ねえとまとつて蜘蛛の巣を払つたり……何より一番に辛せなのは午前3時頃目覚めて窓越しに見る景色です。お月様だったり お星様だったり。朝鮮五葉松やねむの木、山帽子の木々の先に 天空の宝石が輝いています。大鹿の地で 前島の庭を眺めながら、このベットに横たわっている自分が辛せです。この頃は大鹿の角つのづれがボロリと落ちる頃なんだろうですね。うつぼくさの芽が生る頃です。暖かい部屋に入れたお正月用の梅の花くらんを剗ました。

正介さんと右馬先を始めて昨年で40年。ふのように頑張った私たちの身体とボンコツになり 老い者たちに託す時が来たのです。旅館業界は解放されてから 煙やらの土地 は死ぬまでやり、続けなくてはいけないと恩うと豪うつになったある日の夕方、反達反の葉書きますから文章があり、勇気付かれました。「春になるとまた烟頑張ろうと思つから不思議ですね。青春もう思えなかがな……」又美の師匠 ちかちゃんは86歳。今尚烟は吸つていて 白菜、ねぎ、野沢菜と冬野菜の収穫をし配り 渋物にてまた西口冬越し用に備蓄。必死で手伝う又美の紅い顔、ペペがきれいです。

12月になると 長男はお世話になつたシェフの店のお手伝いに。又美は運動指導の講習会に各々出向いた後、老人三人にコロナのスクリーニングをして 活動停止の一週間~10日間 咳、発熱、咳、身体中の痛みは大変でしたが5日も過ぎれば 全ては和らぎ、回復の兆しが友子から順調に治りました。今日は診療所にお願いして往診をついたしました。今点滴をしています。皆様お身体十分にお気をつけ下さいますように。楽しいクリスマスを!!